

# こおり暮らし

## 音大卒業生が奏でる美しく上質な音色

### 肩肘張らず、気軽に楽しめる演奏会を企画

鴨田 早希さん (桑折)



KAMOTA SAKI

洗足学園音楽大学では、卒業時に優秀賞を受賞し、卒業演奏会に出演。デビューコンサートでも演奏を披露しました。

マリンバやスネアドラムなど、多種多様な楽器を使いこなし、観客のを釘付けにする打楽器奏者の鴨田早希さん。山形県で生まれ育ち、小学生のころに吹奏楽部へ入部。打楽器の奥深さに惹かれ、より専門的に学ぶため、洗足学園音楽大学へ。関東を拠点に数々のコンサートに出演し、その後、結婚・子育てを機に、桑折町へ移住しました。

「東京では、区役所のロビーやレストランで演奏活動をする日々。堅苦しい雰囲気ではなく、観客の皆さんと一緒に楽しめる音楽が好き」と思いを語る鴨田さん。町内で身近に音楽を聴きに行ける場がないことを知り、「子連れのお母さんでも気負わず、遊びに行くような感覚で立ち寄れる場を作ろう」と、幼なじみの飯野未奈美さんを誘って演奏会を企画。回を重ねるごとにファンも増え、音楽を通じて輪が広がっています。

「打楽器は、叩けば誰でも簡単に音を出せるのが奥深く、見ても、聴いても楽しめる、魅力のある楽器。聴く人の世界観を広げられるような音楽を届けたい」とほほ笑みます。

#### 【今月の表紙】

敬老会が無くなるのは寂しい、そんな声から生まれたフラワーヘルス事業。敬老会に参加するはずだった皆さんに、ささやかながら町からお祝いの花を贈らせていただきました。今年95歳を迎えた鈴木クニさん。「こんなにお祝いしてもらえてありがたい…」と思わず涙が溢れます。「素敵なお花をいただいて…。まだまだ元気でなくちゃね」と幸せをかみしめ、涙を拭う鈴木さんの姿に、職員さんも目頭を熱くしてうなずきます。感謝や優しさ、さまざまな想いが交錯する時間。秋のほっこりとした雰囲気と相まって、心温まるひと時でした (愛莉)

#### ◆人口 (前月比) 9月1日付

人口	計	11,434人	(+1)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,517人	(-4)
	女	5,917人	(+5)
世帯数		4,604世帯	(+1)
転入	24人	出生	7人
転出	13人	死亡	17人

#### ◆今月の納税

- ・町県民税 (普通徴収3期)
- ・国民健康保険税 (普通徴収4期)
- ・介護保険料 (普通徴収4期)
- ・後期高齢者医療保険料 (普通徴収3期)

期限 **11月1日** 日

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/マイナンバーカード受取・申請・更新 窓口延長 (毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課 (☎582-2114) へ要予約。